

松本重道 まつもと しげみち 僧侶。明治二十九年埼玉縣生れ（一九〇一）。筆名矢
名生。埼玉縣八里郡本良村水島山常樂寺住職。石坂養平の師等。曙光
會・常盤會同人。小説、歌集を収めた『境地をひらく』（昭和八年四
月二十五日埼玉縣曙光會）がある。

